



ちよ
キサキ!?

何を——!?

すまぬな突然
こんなことを



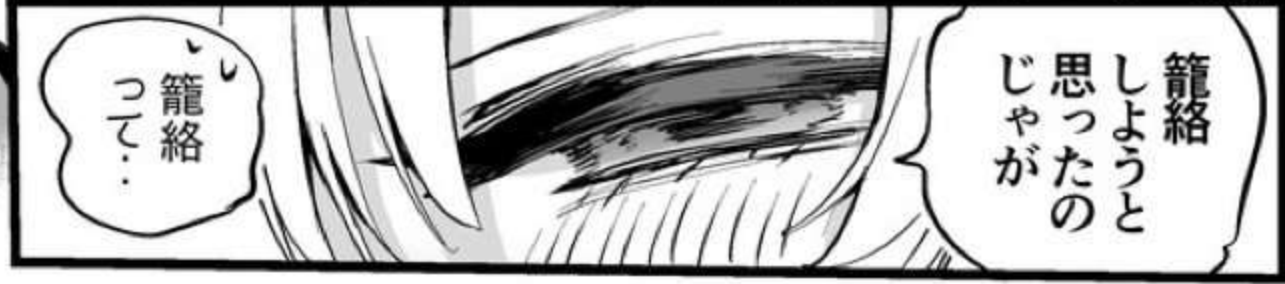
この剛直

ともすれば妾でも
持て余して
しまいそうじゃ



しかし妾は
其方が本当に
欲しくなって
しまったのじゃ

そこで
其方とまぐわい



籠絡
しようと思っただの
じゃが

籠絡
って…



このままでは
相手できさそうにも
ない
ひつれいふるぞ

!?







ぷあ♥

こちらは
こんなに射精したのに
まだこんなに反り返って
おるといふに♥



キサキ
!!!

ふふ♥
ほんなに
かわらひい
ほえを
らすでない



それでは



仕方ないの

妻の女陰で

お相手いたそう



っ ♡

たっ たっ

たっ たっ

おっ

ん

たっ たっ

たっ



それでは
妾が



なんという
剛直じゃ：

ふっ ♡

ふっ ♡

たっ たっ

たっ たっ

其方の熱くて
硬いのが妾を
貫いておる：

みん



ごめん
キサキキ!!!

キサキ
のなかっ



気持ち良すぎて
我慢できないっ!!!

これは
ダメじゃ

あー

おっ

おっ

おっ

おっ

妻の中の
女が

一瞬で
屈して
しまった



屈服される
悦びを

そなた

女の悦びを
知ってしまった



わらわを

いじめる

そなたの

あつ—♡

戻れない—♡♡



よーしょ

とりあえず
休んでいて
もらって：

なにか
拭く物！

要らぬよ

まだ終わって
いないからの



!?



本来は其方を
手籠にして
着けるつもり
だったの
じゃが—

今となつては
妾が着ける
べきじゃろ



存分に抱き潰して
くれんかの
主様♥



さあ其方のオンナは
まだ満足しておらぬぞ？